

## 学習指導案 略案様式（特別の教科 道徳を除く）

1年1組	指導者	梅木 香枝	教科等	国語科		
单元名等	じどう車くらべ					
単元	目標	評価規準	※どちらかを選択し、で囲ってください。			
	知識及び技能	知識・技能	○事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができるようする。【知・技（2）ア】			
	思考力、判断力、表現力等	思考・判断・表現	◆事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができるようする。【思・判・表C（1）ア】 ○文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができるようする。【思・判・表C（1）ウ】			
学びに向かう力、人間性等		主体的に学習に取り組む態度	○すすんで重要な語や文を考えて選び出して、自動車カードにまとめようとするようする。			
单元の学習展開（全7時間）						
導入	□单元の学習課題を設定し、学習の見通しを持つ。					
展開	□文章全体の構成と内容の大体を捉え、それぞれの自動車の「しごと」と「つくり」を自動車カードにまとめる。					
終末	□これまでの学習を活かし、はしご車の「しごと」と「つくり」を自動車カードにまとめる。					

本時 (2/全7時間)	ねらい	自動車を説明する文章について、 問い合わせの文を探したり、自動車の「しごと」と「つくり」を確かめたりすることによって、 説明文の大体の内容を捉えることができるようする。	
	学習過程	【◆思考・判断・表現 発言、記述】  「めあて」 どんなことがかかれているか、たしかめながらよもう。	
		「振り返り」 ・「うみのかくれんぼ」と同じように「問い合わせの文」が出てきました。 ・いろいろな車の「しごと」がわかりました。 ・いろいろな車の「つくり」がわかりました。	
	努力を要する状況の児童生徒に 対する手立て	【予想されるつまずき】 ・文を読んで「問い合わせの文」や「しごと」を見つけることができない。	【必要な支援・手立て】 ・言葉に着目させ、色を付けさせる。 ・挿し絵を見て確認させる。